

BY KOUICHIRO GOSHO NAKED EYES.

MISSION

岩原 侑

近江兄弟社・代表取締役社長

「違いのわかる18年を倒産の苦境に捧げた粘りと真実の男」

JLT



滋賀県といえば近江商人。なかでも全国に「近江」の名を知らしめたのが近江兄弟社。敷地内に入ると、まぎれもないメンタームの香りである。74年、事実上の倒産

関西見物のつもりで出てきたのが帰るに帰れなくなってしまうって。

御所 もともとは数学の先生として近江兄弟社学園へ来られたとか。岩原 数学は皆さんに嫌われますが、教えるのは楽でね。11—

2。これ全国どこへ行っても一緒ですから。新潟生まれの次男坊で身軽なこともあり、歴史が好きだったので、一度は関西に住んでみたい、と赴任を希望してたんです。

2・3年で郷里に帰って、結婚でもして落ち着くつもりだったのに、関西見物に来たのが、運の尽き。(笑)帰るに帰れなくなりました。

御所 教師は2年で、その後近江兄弟社グループの各事業体を巡っておられますね。74年のクリスマススイヴが倒産の日と聞いていますか……

岩原 当時はコンピュータ室の責任者だったんですが、レンタルしていた機械が全部引き揚げられて、仕事がなくなっちゃった。そこで債権者組合と折衝する事務局を任されて、倒産の渦中に足を踏み入

の危機に瀕しながら、奇跡の再建を果たし、90年には創業70周年を迎えた「再建の神様」岩原氏に今日は会える。

れたんです。翌年5月の株主総会で、役員はみな責任を負って辞め、その場で急遽、私を含めた3人が指名されました。

御所 逃げだしてやろうという気持ちはありませんでしたか？

岩原 ありましたよ。ただ、この事件は解決せねばならん。建物や財産を処分して37億に足りるかどうかが。債権者の皆様にお返しして会社を解散する敗戦処理投手の心境でした。

御所 負債総額は37億ですか？今の貨幣価値に換算すると？

岩原 100億ぐらいですね。マンションはアメリカの商品なので、1月に契約破棄の通知がきて、製造ライセンスもすぐよそに移籍された。契約破棄後2年間は同じような物を作らないという条項もあり、再建のネタはゼロ。

御所 きびしいものですね。

岩原 すったもんだのあけく、類似品の販売はできるようになりま

岩原 侑

●プロフィール 1934年5月1日新潟県燕市生まれ。新潟大学卒業後、近江兄弟社学園に数学教師として赴任。グループの音に転属し、75年より同社代表取締役。著書に「足で訪ねた」万軒(近代経営社)など。

した。そこで「メンターム」を発売することになったんですが、これが〇〇ハンドクリームじゃ、ダメだったでしょうね。

御所 「メンソレータム」と「メンターム」はちがうんですね。

岩原 「メンターム」は日本語なんですよ。というのはメンソレータムの発売当初、200社余りが類

メンソレータムからメンタームへ

御所 メンタームを発売されても、市場には移籍されたメンソレータムも出回っているわけですから、営業には苦労なさったでしょう。

岩原 問屋さん任せでは、メンソレータムに負けるに決まってる。小売店を一軒一軒しかにまわって、お願ひするしか方法がない、と全社あけての銀輪商法を始めました。朝7時に車で近江八幡を出たら、10時には金沢の商店街を廻れますから。

御所 車に折り畳み自転車を積んで走られたわけですね。営業に出たことのない事務の女性や、製造の現場社員も全員ですか？

岩原 例外なしです。他に方法がないのはみんなが理解してたから、トラブルありません。(メンソレータムの)一角でも切り崩したい競



似品として「〇〇のメンターム」を出されていた。商標権侵害の裁判も起こしましたが、なにしろ対米競争中ですから、裁判所の出した結論が「メンタームは日本語である」。この判決が後年私どもが再起するとき役に立っただけです。

御所 同じ商品の愛称が略称と思っただけですが、まさに禍福ですね。

争心とひがみ根性もあった。(笑)
御所 今も全員営業のキャンペーンは続いていらっしやるのか。

岩原 年に2回ですが、折り畳み自転車も活躍してますよ。ただどしどしなのは事実だから、上位の成績をあげた人に海外旅行をプレゼントしてました。集計してみると、トップクラスは女性軍。カ仕事以外に男女差はありませんね。真面目だし、可愛かってもらえぬ。

御所 初めて営業に出る、たまたましい言葉や態度に、かえって心を動かすものがあるんでしょうね。

岩原 それに、私どもの創業理念が業界に理解されていた。創業者のヴォーリスは明治の末頃に来日したアメリカ人ですが、利益を私せず社会奉仕につきこんでいたんです。

御所 寄付に頼らない、自給自足のボランティア団体ですね。

岩原 だからよそのように豪勢な接待はできないし、価値も安くはない。なのに倒産後も小売店の方にスムーズに受け入れていただいたのは、いわば先輩の遺産でしょうね。
御所 今では年商がメンソレータ

ム時代を上回られたとか。

岩原 18年かかりましたよ。41という人生の脂の乗った時期に倒産の泥沼の中を駆け回ることになり、もう来年は還暦ですから、私の人生は本意なものでなくなりましたね。

御所 しかし18年前には、現在のよいうな経営の数字になるとはゆめゆめ考えておられなかったでしょう。

岩原 とりあえず今年一年だけ、の繰り返しですよ。予算や目標は絶対に守ろうとしました。注文は製造能力の倍もくるときもあるけど、倒産会社が納期を破るなんてとんでもない。全員で工場へ入ろう、足りない分は日曜も出よう。みんなで応援しながら、気がついてたらここまでできてました。

御所 商いと信仰の両立が基本精神のひとつにうたわわれていますが、これを守りながら再建されるのは並々でない気がいたしますが。

岩原 むしろ、その特色があったからこそ生き延びられたのかもかもしれません。一般には商売と信仰は両立しない理念のように思われますが、商売では、いいものを消費者に提供すれば喜ばれる。信仰も周りの方々に喜んでもらえる行動をする。信仰+商売じゃなく、信仰×商売。社会貢献で、二つの異なるものを掛け合わせることが社会奉仕という果実を生み出すんじゃないかと思えます。

御所 再建された今の姿は、信仰と商いの相乗効果ですね。

岩原 それ以上に世間が認めて応援してくださった。倒産前は「自分で稼ぎ社会奉仕をしている団体

です」と胸を張ってきたのが、私どもの力は1で、99%まで周りの力だとわかりました。せめてもの

「信仰」と「商い」VS「稼ぎ」と「勤め」

御所 創業者のヴォーリス氏は建築家で、東華菜館や大丸百貨店を設計された方ですね。彼の考える理想郷とは何だったんでしょう。

岩原 彼は日本人にキリスト教を理解してもらおうと来日しました。教えるのではなく、日々の生活のなかでキリスト教の良さをわかってもらおうには、事業を興すのがいちばんだという信念で、建築に携わり、メンソレータムの輸入販売をしました。

御所 宣教師として日本へやってこられたんじゃないんですね。

岩原 民間人としてここに住み着いて、周りの困っている部分に具体的な助力をしてきました。その結果がたまたま学校や病院という形で残りました。近所の子供を預かったり、肺結核を家族に感染させないために患者を隔離する建物を建てたり、発端は身近なことはかりです。これを大きくするために資金がある。だから商売をもっとがんばろうと、利益を福祉施設の投資に回すうち、学校や病院がだんだん

感謝を表すために、手紙の最後には「敬具」でなく「感謝」と書いてるんですよ。

体裁をなしてきた。我々も倒産後やつと収益が上がりだしたので、「第二創業の展開」に向けて老人施設づくりに取り組み始めています。当時の結核と今の寝たきり老人は、社会的に似た状況ですから。

御所 「稼ぎ」と「勤め」という言い方をすると、若手経営者にもピンとくるかもしれませんが、不況のなかメセナ活動やボランティアをやるのは企業の収益が出てから、というのが現実だし、我々のレベルです。

岩原 たいした違いはありませんよ。企業は社会のなかで機能するわけで、いい商品を提供すること、繁栄することが、社会への大きな貢献になる。ただ、そこでもうがった利益を、うちは私どもなりの夢を実現するために社会に費やしているだけです。逆に企業倒産は、自分たちが財産を失っただけでなく、社会犯罪なんです。

御所 利益を私せず再投資する、という意味で商いと社会奉仕の道がクロスするわけですね。

御所光一郎

「クラフフェイス」プロデューサー。
岩原 傅氏より

「彼が部屋へ来たときスタイルゆえか忍者を連想。忍者は滋賀甲賀が本場何となく親近感。若者対象の雑誌プロデューサーと古くさい家庭菜メーカーの社長との対談はあるが、不易流行。話のつち共感を見出した気がした。感謝」

